

衣笠キャンパスの平井嘉一郎記念図書館は2016年の開館から今年で5周年を迎える。学習者や研究者の新たなニーズに応えるため、旧衣笠図書館から改築されたもので、年間延べ80万人が利用している。開館に伴い、図書館では多彩な設備の拡充が行われた。本を持ち通すだけ



エントランスに設置されたカシダスゲート

開館5周年を迎える

で自動で貸出できる「カシダスゲート」の設置や、研究発表を行う「セミナール」など、開館から今年で5周年を迎える。学習者や研究者の新たなニーズに応えるため、旧衣笠図書館から改築されたもので、年間延べ80万人が利用している。開館に伴い、図書館では多彩な設備の拡充が行われた。本を持ち通すだけ

2021年4月から

授業開始時間変更

第1時限 (1-2)	9:00~10:30
第2時限 (3-4)	10:45~12:15
第3時限 (5-6)	12:55~14:25
第4時限 (7-8)	14:40~16:10
第5時限 (9-10)	16:20~17:50
第6時限 (11-12)	18:00~19:30
第7時限 (13-14)	19:40~21:10

新型コロナウイルス禍における授業実施の措置として、2021年4月より、本学の授業開始時間が一部変更される。



3月に見頃を迎える桜(さきがけ)(3月17日撮影)

2020年度科研費採択件数・配分額とともに私大3位

本学は文部科学省が発表した「令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科研費)の配分」において、採択件数、配分額ランキンゴとともに私立大学第3位を獲得した。

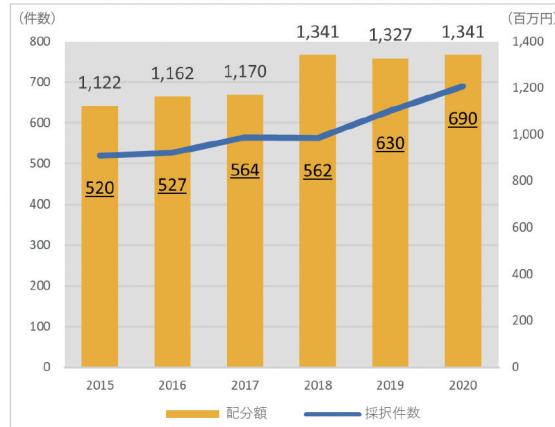
科研費とは、あらゆる分野の優れた研究を発展させることを目的として、有識審査員による厳正な審査の後、国が全国の研究者または研究グループに助成する。2020年度の配分結果では、本学の採択件数は過去最多の690件となり、配分額も昨年度を上回る13億4,990万円を記録した。採択件数・配分額向上の要因に、野口義文研究部事務部長は「科研費を柱に据えた研究高度化中期計画を立てた」ことを挙げる。5年ごとに作られる本学の研究高度化中期計画は、今年度

で自動で貸出できる「カシダスゲート」の整備がなされた。図書館利用支援課の小中啓司さんによると、図書館の入館者・貸出冊数が減少するなか、それぞれ開館初年度に10~20%増加したという。また4月1日からは、図書館への感謝のメッセージや5年間を振り返る展示物を公開するなど、開館5周年を祝した記念企画を開催に関連記事

する。企画担当者によると、図書館の入館者・貸出冊数が減少するなか、それぞれ開館初年度に10~20%増加したという。また4月1日からは、図書館への感謝のメッセージや5年間を振り返る展示物を公開するなど、開館5周年を祝した記念企画を開催

に関連記事

科研費 採択件数・配分額



衣笠に桜の便り

新入生歓迎号

本号の紙面

春学期授業形態に言及 : 2面
特集・活躍する学生 : 3面
キャンパス図書館特集 : 4面
21年度入試志願者発表 : 6面
（富吉）【4面】

海神

明け春が訪れるこの意味する言葉で、転じて不幸が続いた後に幸運へ

と向かうことを指す。マスクに隠れた顔からは、新入生の晴れ晴れしい表情をうかがい知ることはできない。それでも、多くの真新しいスーツの中では、これからはじまるキャンパスライフが、まだないかもしれない

スープの中では、これか

らがい知ることはできない。

それでも、多くの真新しい

スープの中では、これか

らがい知ることはできない。

<p

活躍する学生特集

~コロナ禍での奮闘日記~

2020年度は新型コロナウイルスの影響によりさまざまな対面活動が制限され、学生生活に大きな影響が出た。しかし、そのような中でも積極的に活動を続けた学生や課外自主活動団体が存在する。今回はコロナ禍における本学学生の活躍や取り組みについて取材した。

新型コロナウイルスの影

